

安心ネットづくり促進協議会

ネット利用の低年齢化対策サブワーキング

中間報告

2017年2月27日

調査企画作業部会

ネット利用の低年齢化対策サブワーキング

リーダー：尾花 紀子（ネット教育アナリスト）

1. 当サブワーキングの概要
2. 保護者アンケート(2015年調査)結果サマリ
3. 保護者啓発資料の策定
4. 啓発展開、効果測定(中間報告)
5. 今後の普及啓発活動～保護者へのメッセージ

当サブワーキングの概要

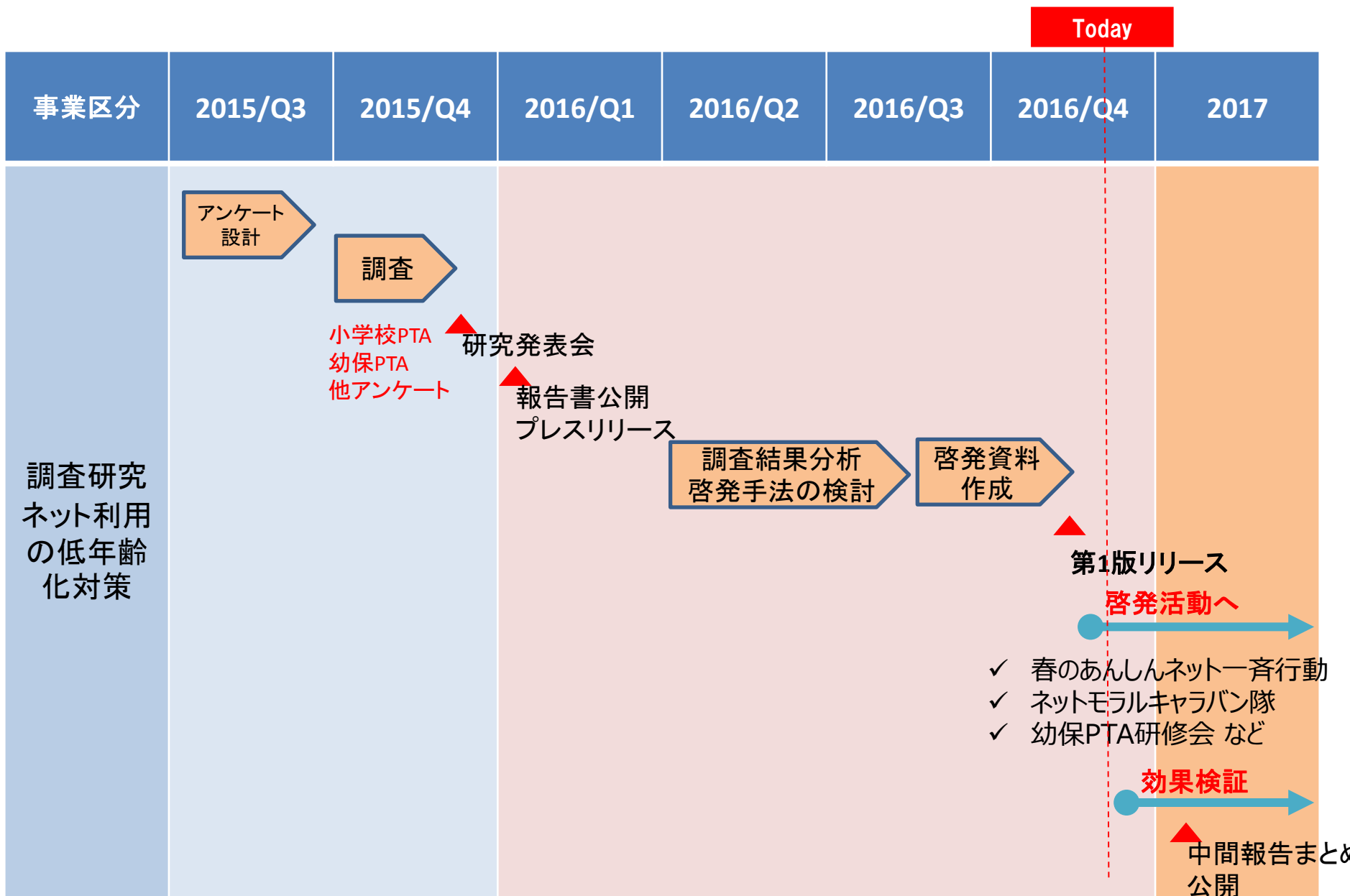
1. 当サブワーキングの概要

活動趣旨	<p>スマートフォンやタブレット端末等に、幼児や小学校低学年の児童が接する機会が増えている。</p> <p>学習教材として活用されるケースの他、親の端末を借りてゲーム等を行う子供もいる。</p> <p>この状況をうけ、安心協では幼児・児童および保護者のネット利用の実態と課題を把握し、低年齢層とその保護者に向けての啓発手法・テーマ等を検討、実践していく。</p>
体制	<p>リーダー： 尾花 紀子（ネット教育アナリスト）</p> <p>サブリーダー：七海 陽（相模女子大学）</p> <p>監修： 坂元章（お茶の水女子大）調査企画作業部会 主査</p> <p>安心協：調査研究、普及啓発関係者、関係府省庁、事務局</p>
活動時期と概要	<p>第1期：2015年9月～2016年3月 低年齢子供とその保護者アンケート調査</p> <p>第2期：2016年9月～2017年3月 上記調査結果を受けた啓発資料の策定と展開</p>

「ネット利用の低年齢化対策サブワーキング」活動概況



1億人のネット宣言
もっとグッドネット



保護者アンケート (2015年調査)結果サマリ

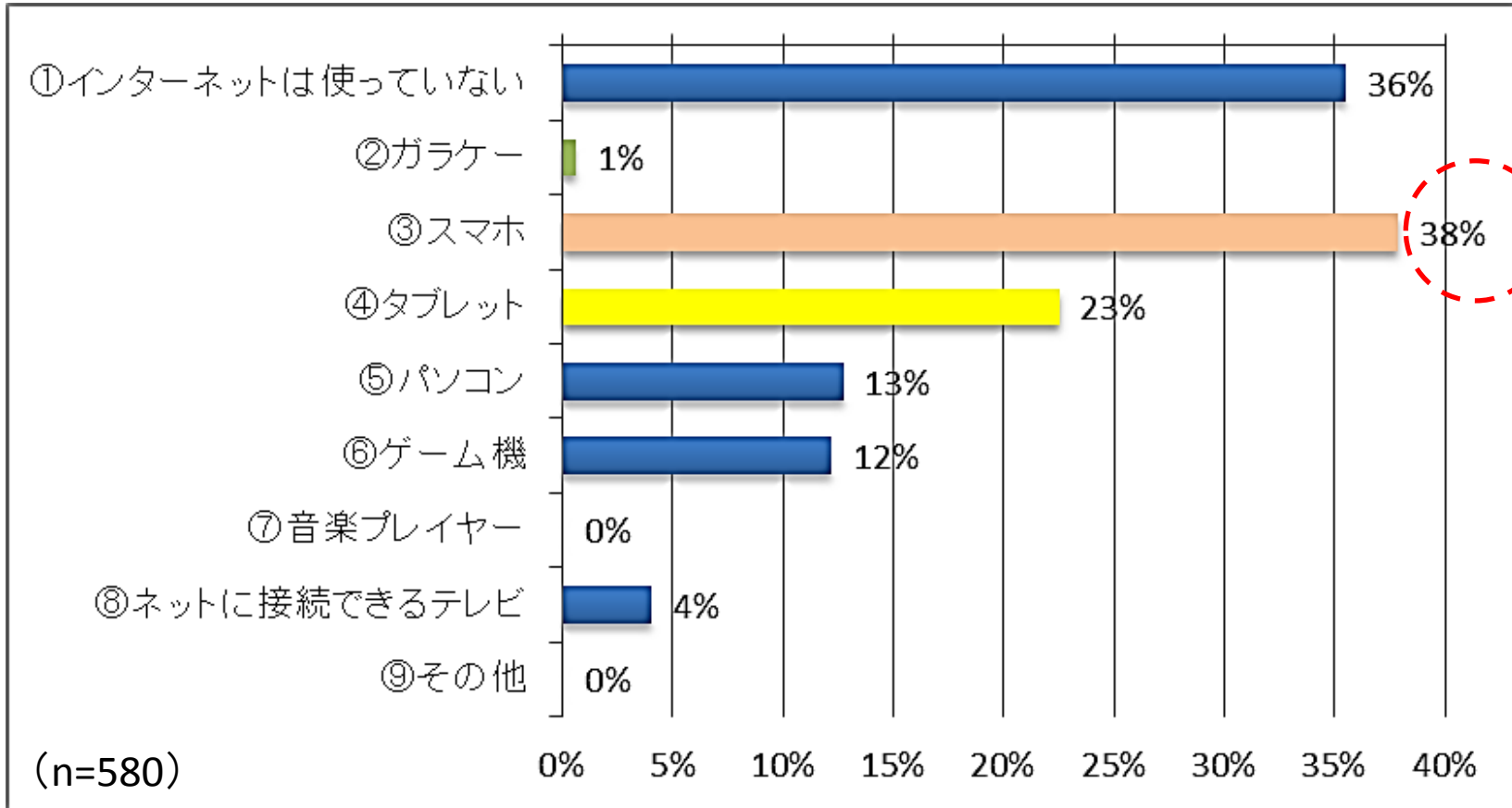
2. 保護者アンケート結果報告

実施時期	2015年12月7日～2016年1月25日
対象	低年齢層（小学校3年以下）の子どもを持つ保護者 1,184名
地域	全国 協力団体： 日本PTA全国協議会 全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 浜松子どもとメディアリテラシー研究所 特定非営利活動法人イーランチ
調査方法	アンケート用紙を配布し、記入（無記名）後に回収

<アンケート結果からの抜粋>

※<http://www.good-net.jp/information/press-release/2016/105-0000.html>

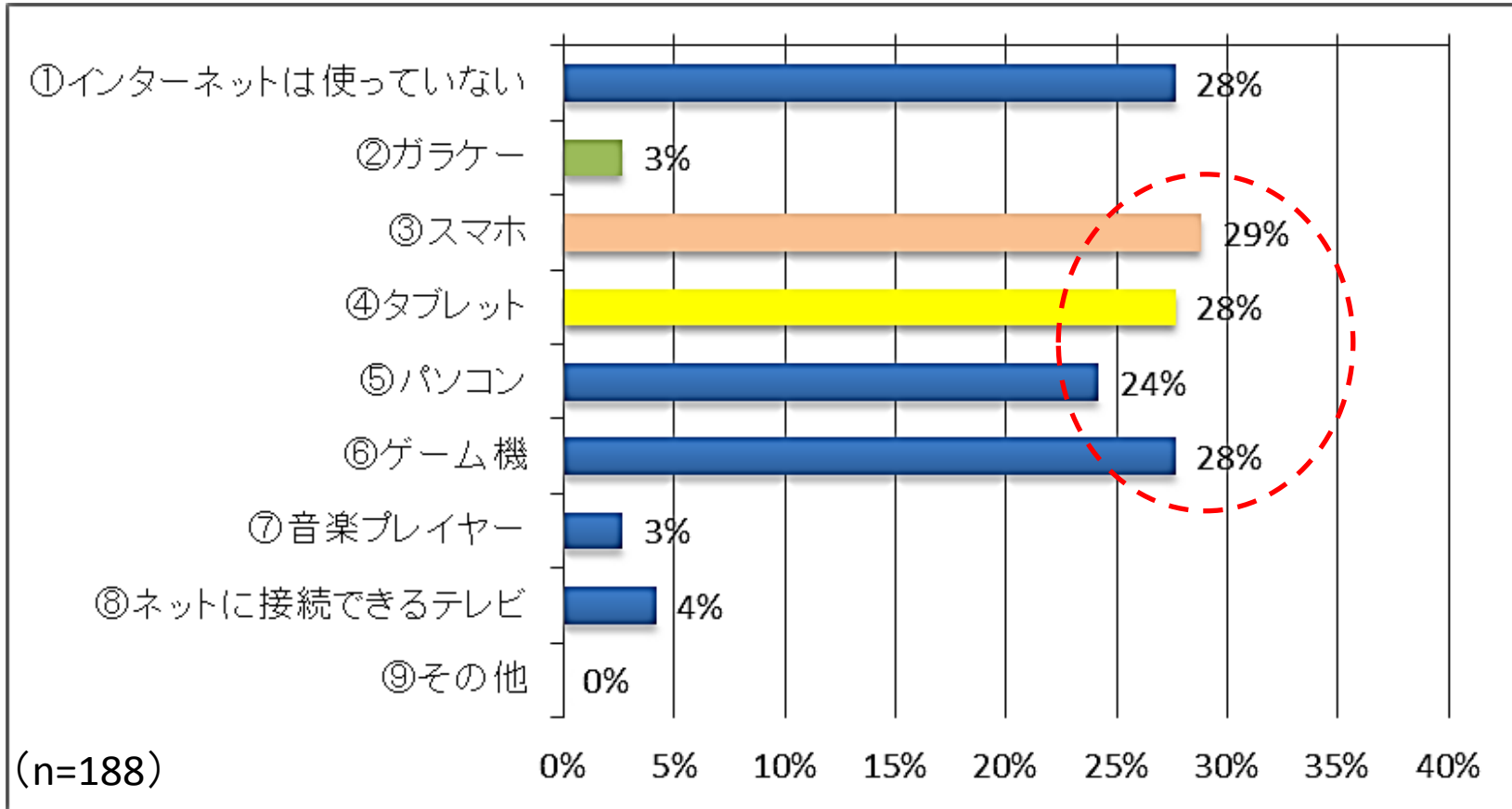
◆ お子様のインターネット利用についてどのような機器を使って/使わせていますか。（複数回答）



幼児の38%がスマートフォンでインターネットを利用

【参考】小学生[満10歳以上] 9%（内閣府2015.2調査より）

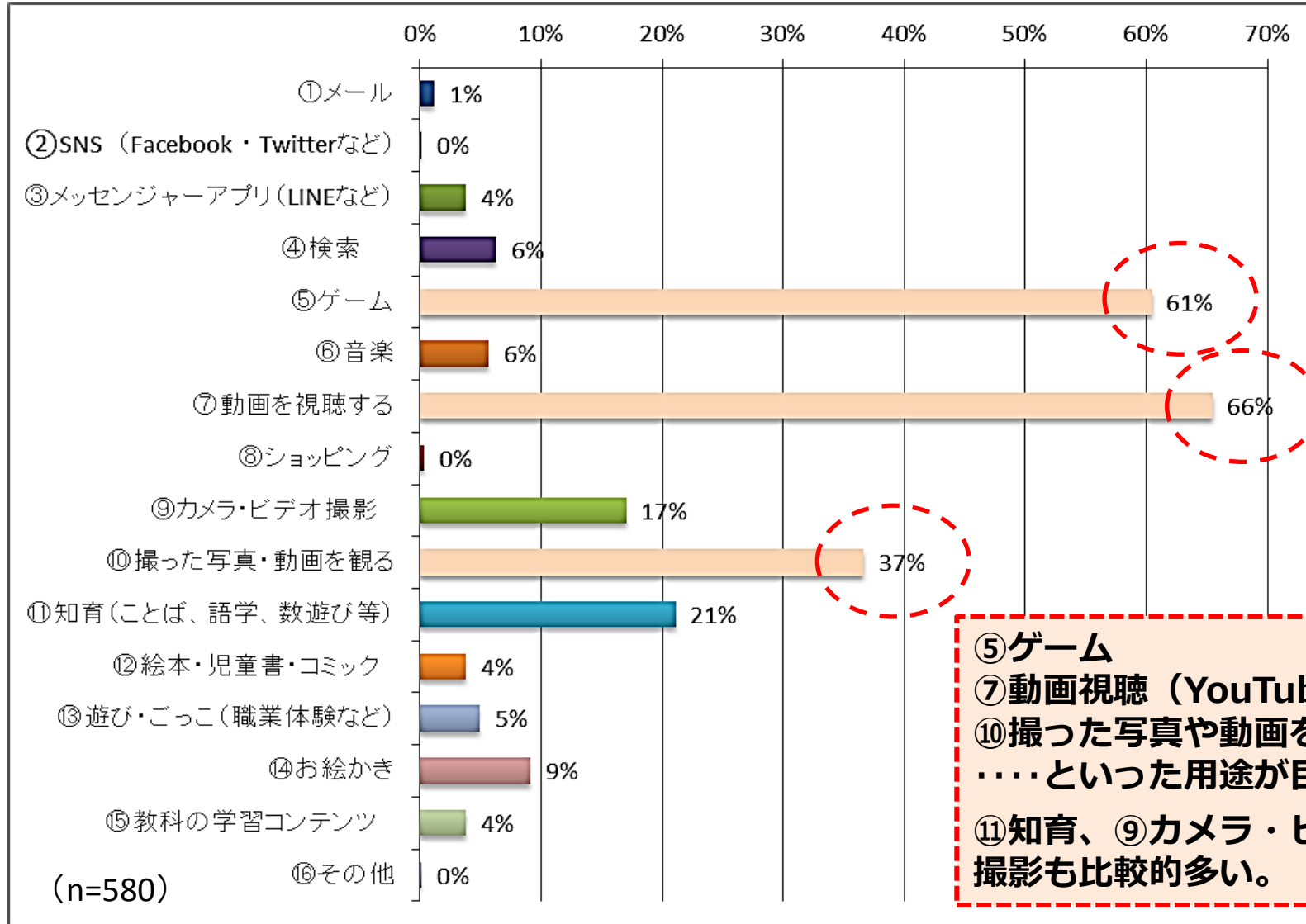
◆ お子様のインターネット利用についてどのような機器を使って/使わせていますか。（複数回答）



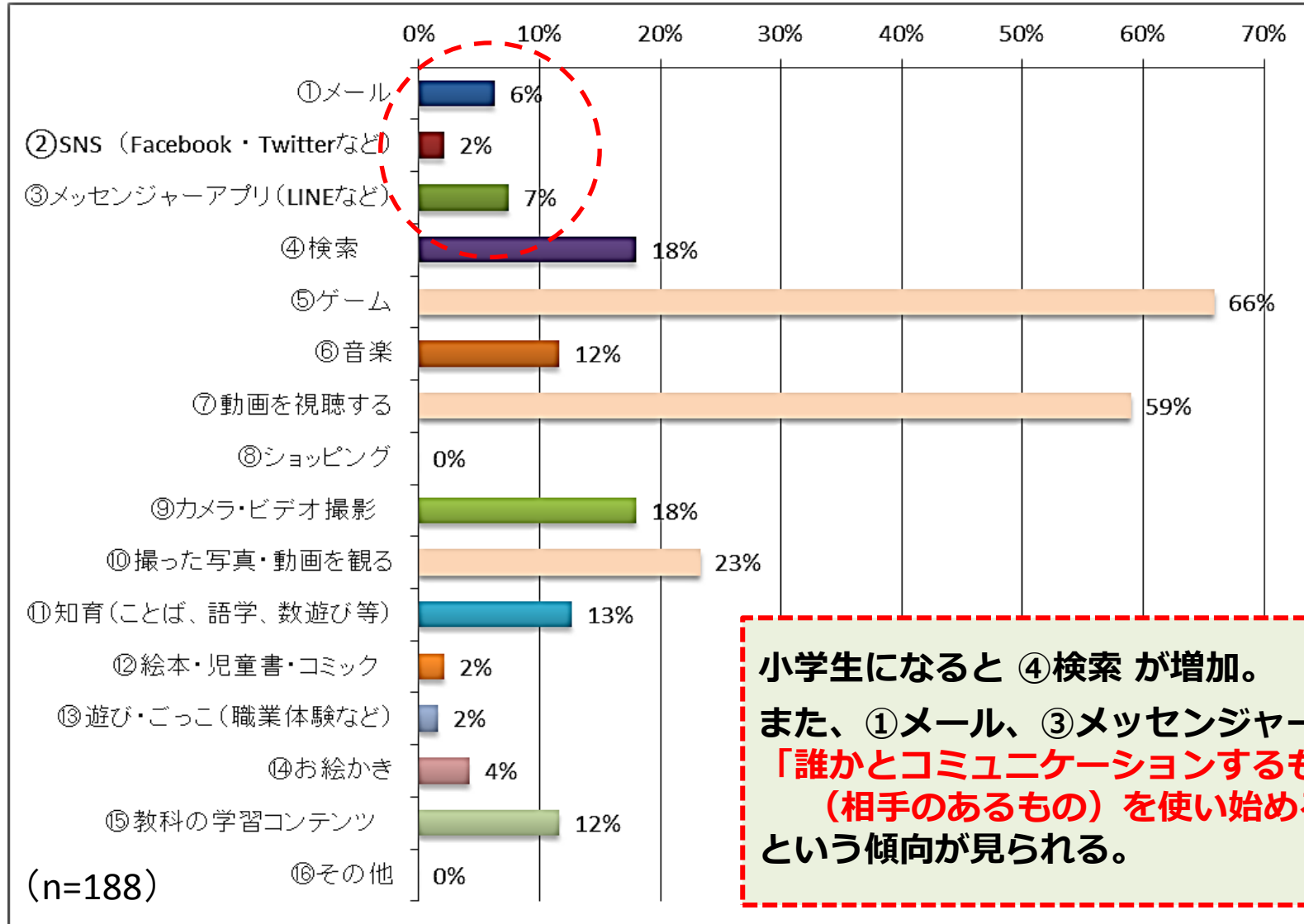
幼児→小学生になるとスマホの利用率が若干下がり、タブレットやパソコン、ゲーム機を使ったインターネット利用が増える。（利用機器の多様化）

「子供はインターネットは使っていない／使わせていない」と回答している保護者は幼児で36%、小学校で28%となっています。

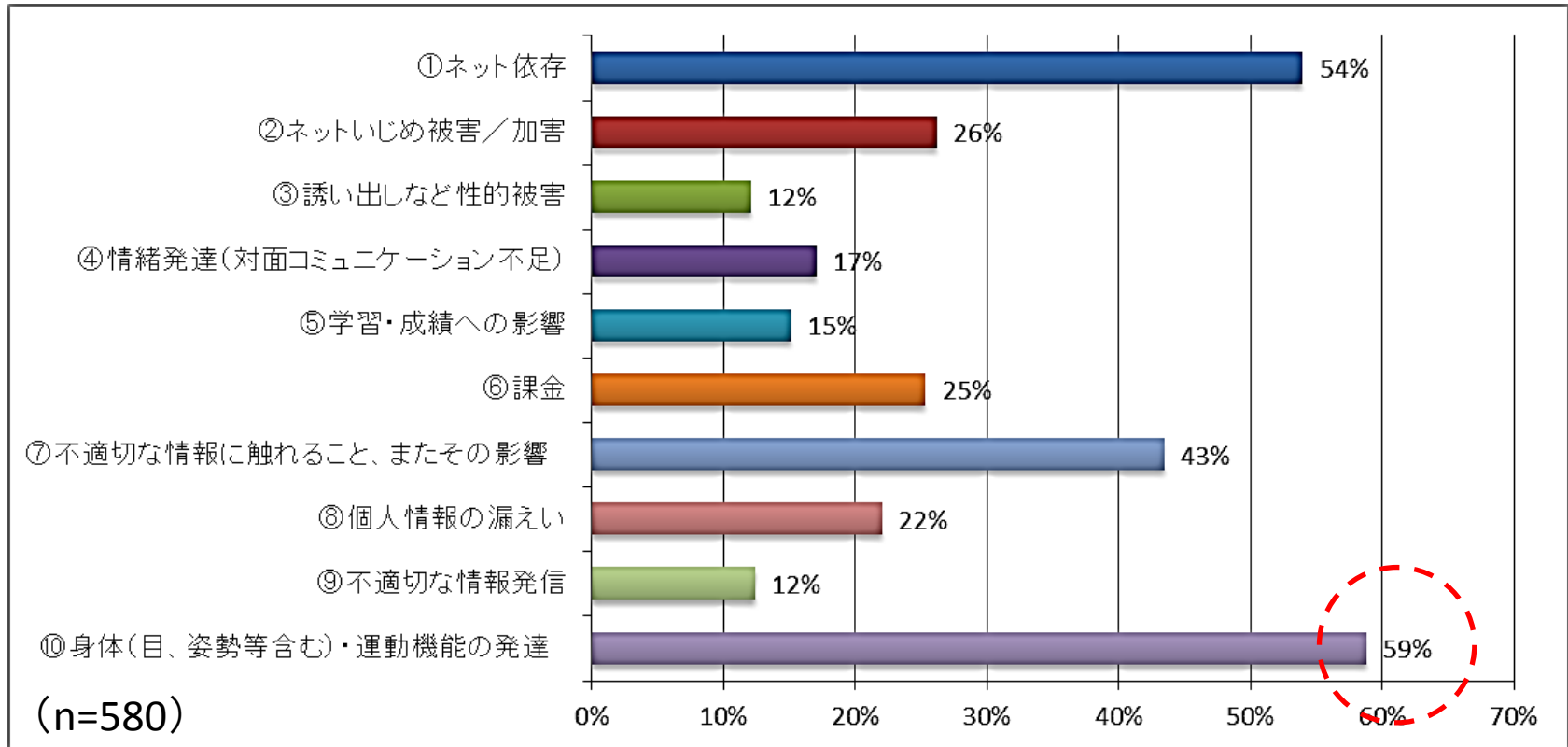
◆ お子様は現在どのようなアプリケーションやコンテンツを使っていますか。（いくつかも）



◆ お子様は現在どのようなアプリケーションやコンテンツを使っていますか。（いくつでも）

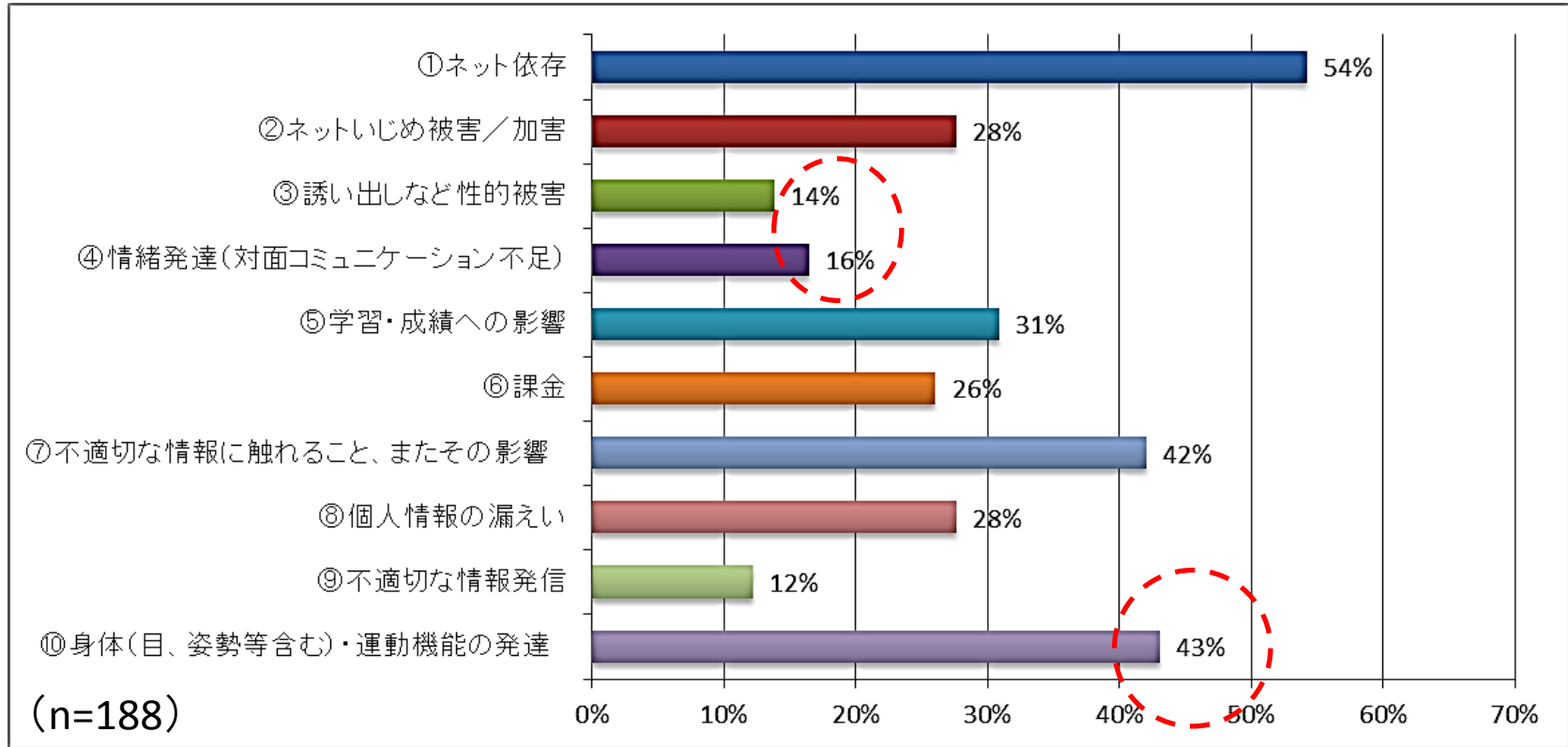


- ◆ お子様インターネットを利用させるうえで不安に思っていることがありましたら教えてください。
(複数回答)



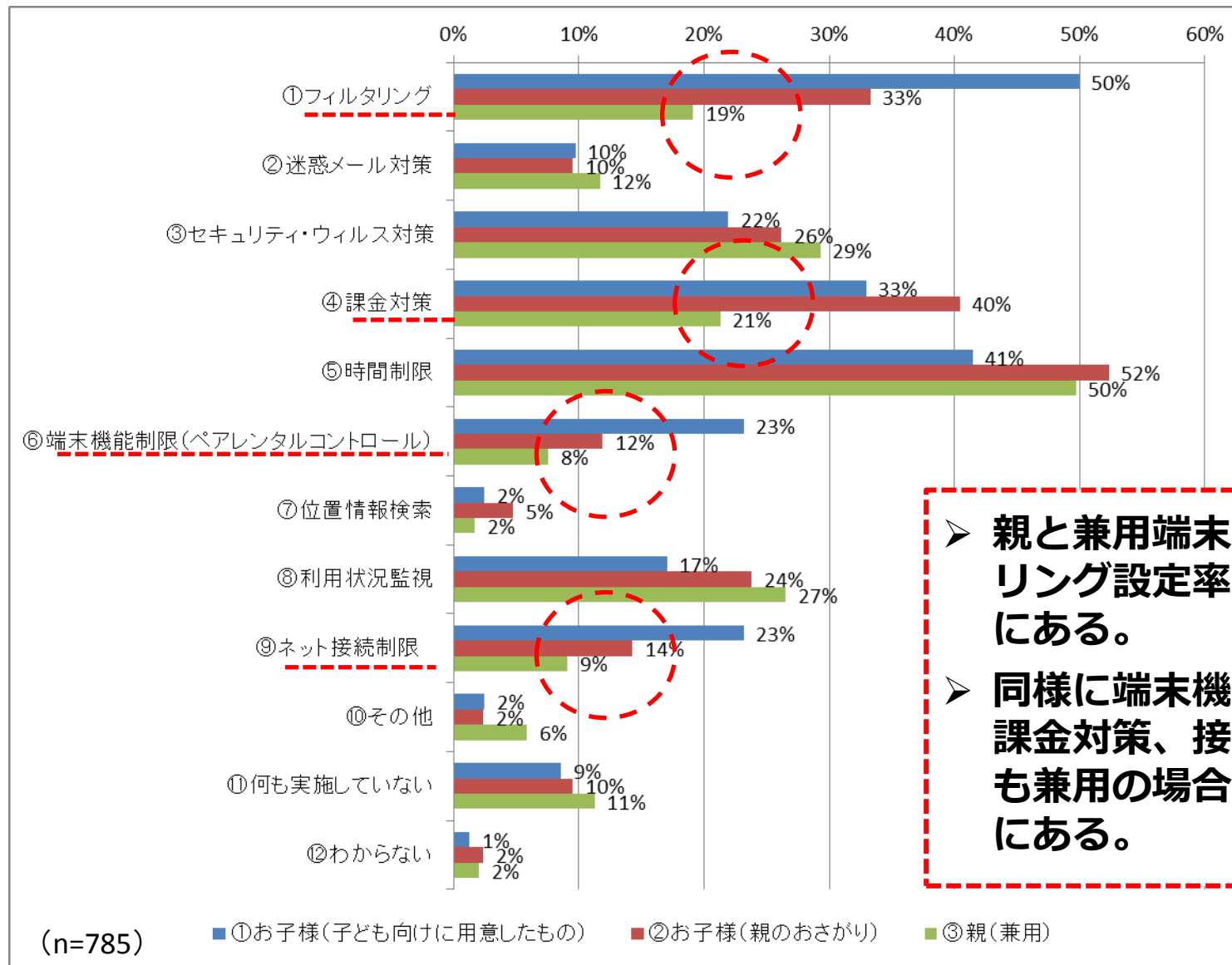
幼児保護者は⑩身体・発達への影響への不安が高い傾向にある。

- ◆ お子様にインターネットを利用させるうえで不安に思っていることがありましたら教えてください。
(複数回答)



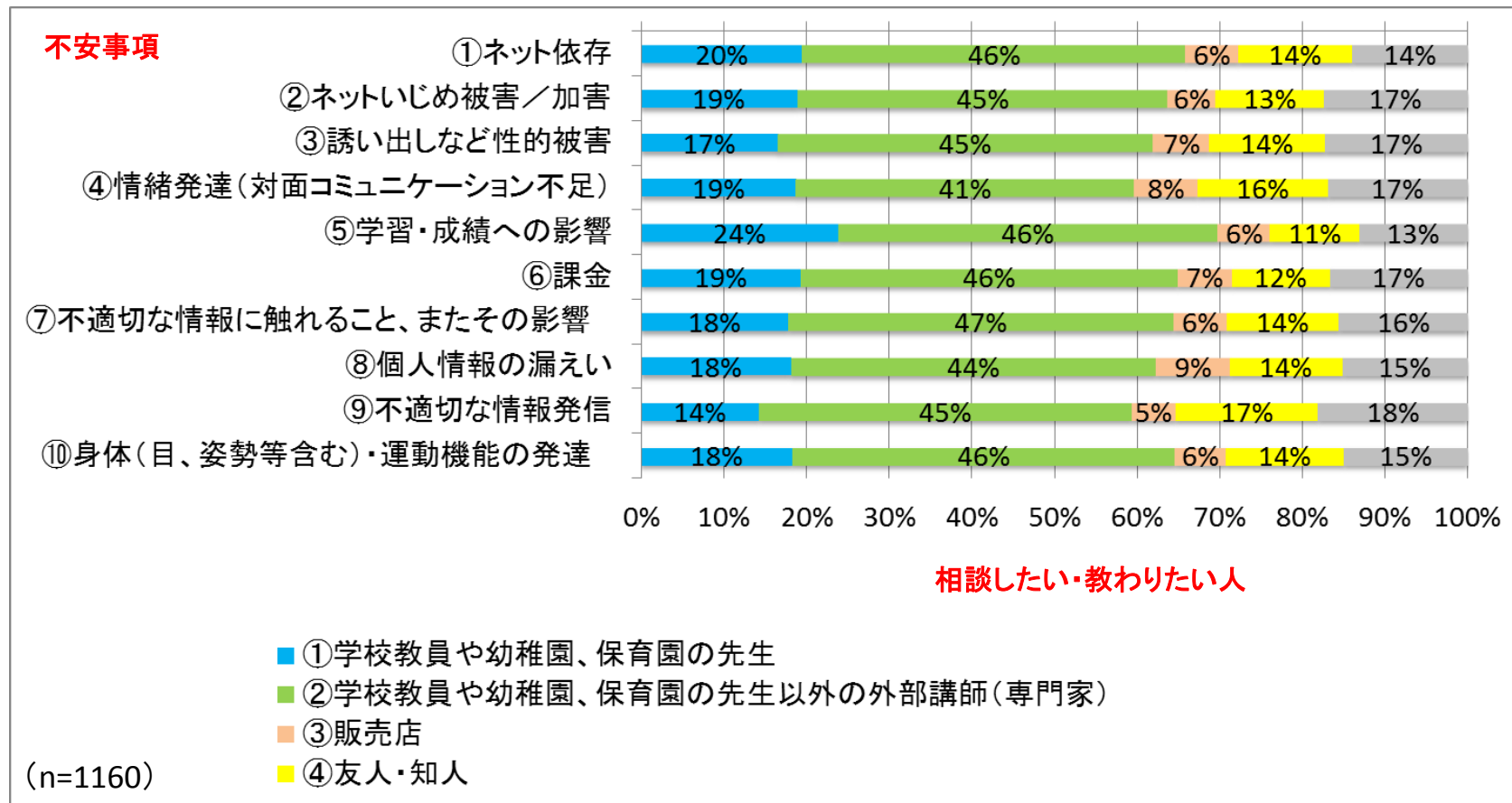
小学校保護者も⑩身体・発達への影響への不安が高い傾向にある。

◆ 子どもが利用する機器の所有区分と安心安全対策の関係



- 親と兼用端末のフィルタリング設定率は低い傾向にある。
- 同様に端末機能制限、課金対策、接続制限対策も兼用の場合は低い傾向にある。

◆「お子様がインターネットを使う上での不安事項」と「相談したい・教わりたい人」との関係



「お子さんがインターネットを使ううえでの不安事項」と「相談したい・教わりたい人」との関係を見ると、**機会があれば外部専門家に相談したい、教わりたいというニーズが多い傾向**にある。

【課題】

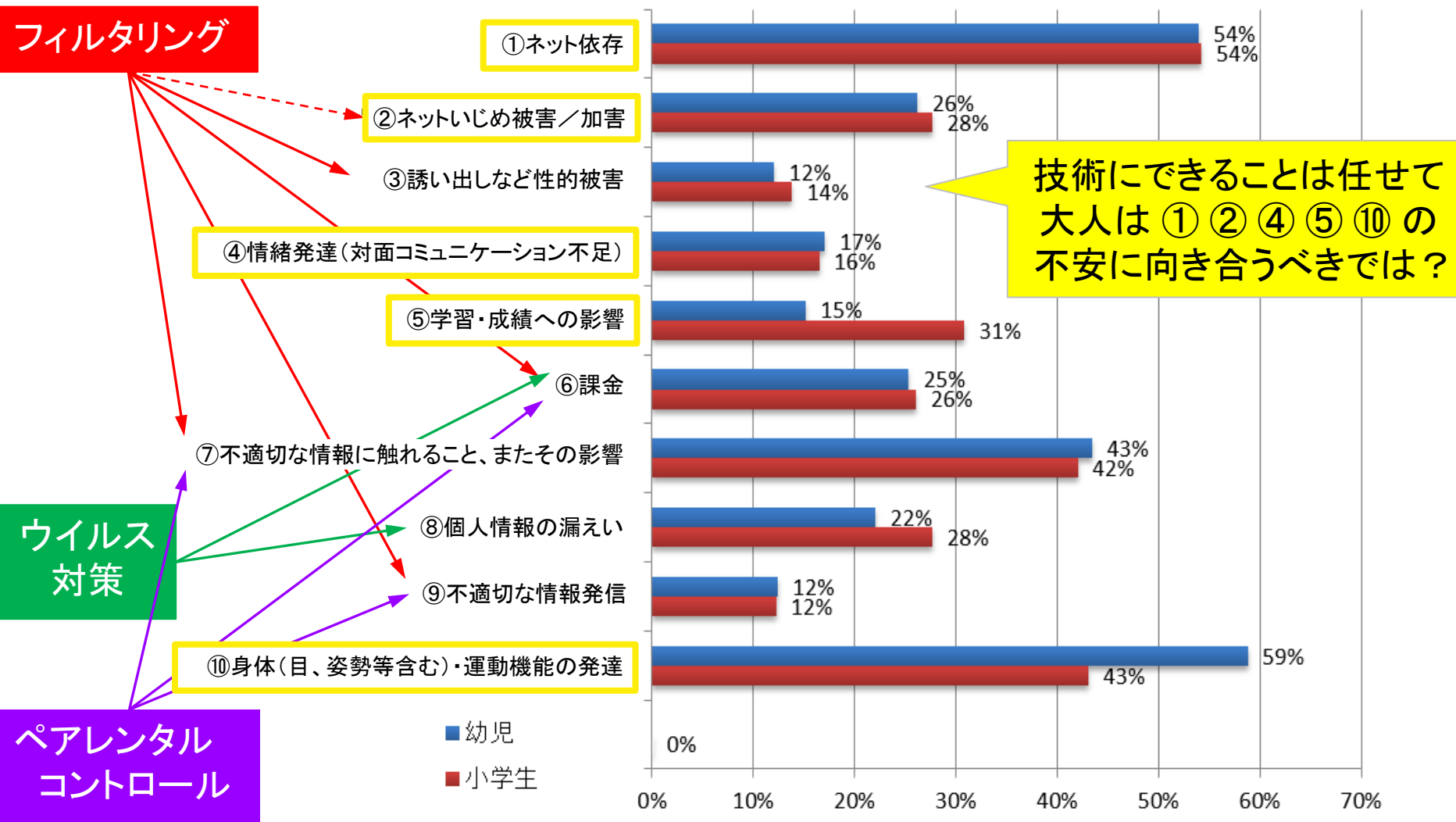
親子兼用端末やおさがり端末へのフィルタリング設定率、および端末機能制限、課金対策、接続制限対策は低い傾向にある。

- ▶ 想定理由…親も若く(デジタルネイティブ、スマホ黎明期世代) リスクの認識が低い、設定知識が無い、設定切り替えが面倒。

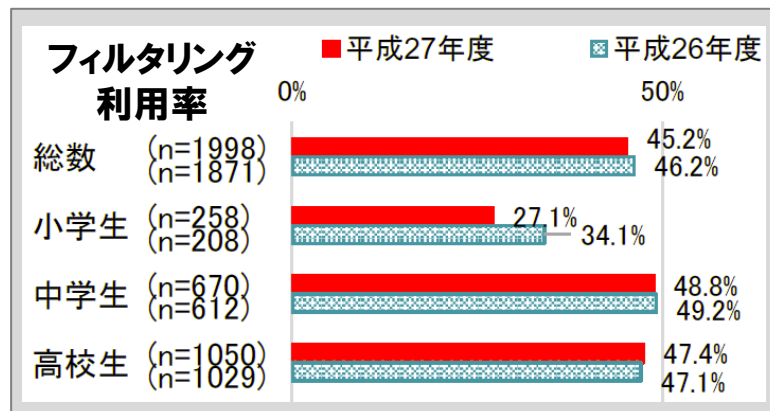
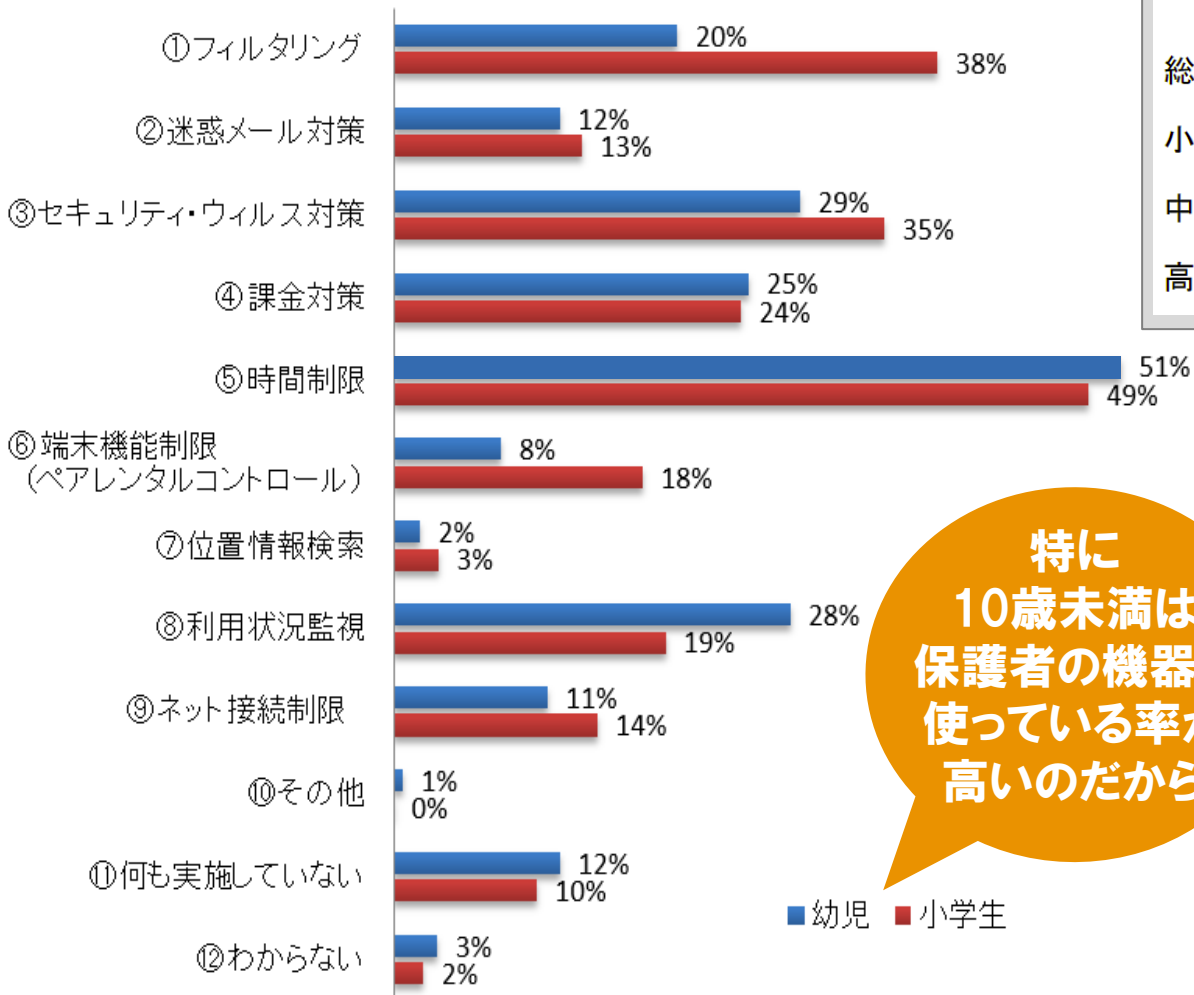
【対策案】

想定されるリスクケース毎に解決方法を示す(保護者が自分のスマホに当てはめて簡単に設定できる)ような普及啓発ツールを作成してはどうか。

子供がインターネットを利用するうえでの不安



保護者が行っている対策



※出典：平成27年度 青少年のインターネット利用実態調査－内閣府－より

特に
10歳未満は
保護者の機器を
使っている率
が高いのだから

小学生が使うスマホの
フィルタリング利用率が
中高生より低い理由は
保護者のスマホを借りて
利用することが
多いため

保護者の感覚を変え、危機管理意識を醸成することが急務

啓発資料



「インターネットを安全に利用するために～サービスや設定を知りたいみなさまへ～」

リスク喚起と対策概要、フィルタリングサービスの紹介、使い過ぎや依存への配慮

インターネットを安全に利用するために
～サービスや設定を知りたいみなさまへ～

安心ネットづくり促進協議会

子供たちの「ネットトラブル予防策」
身近な大人にできることは、たくさんあります！

現代社会では欠かせない道具となったインターネット。でも、お子様の利用にはさまざまな不安がありませんか？

お子様の安全な利用のためには、年齢や成長段階に応じて使わせ方を工夫するとともに、インターネット接続可能な機器を与えるタイミングやフィルタリング設定、機能制限など、適切な利用環境づくりを心がけましょう。

また、普段から正しい使い方をしてお手本を示すことはもちろん、ちょっとした不安から万が一のトラブルまで、困ったときには気軽に相談できる大人であることも大切。日ごろのコミュニケーションがお子様の安全を守ります。

① ネット依存 ② 対面コミュニケーションへの影響
③ 学習・成績への影響 ④ 身体（目、姿勢、ほか）や健康への影響
⑤ ネットいじめ被害/加害 ⑥ 個人情報の漏えい
⑦ 誘い出しや性的被害 ⑧ 課金
⑨ 不適切な情報発信 ⑩ 不適切な情報に触れること、およびその影響

※ 完全な防止はできませんが、⑤⑧はウイルス対策で、⑦⑧⑨⑩はフィルタリングで、不安の軽減が可能です。また、⑤に関して、SNSへのアクセス制限で緩和できる範囲の不安については、フィルタリングが立ち立ちます。

安全な利用環境
＝ 子供を守る仕組みの導入・設定 ＋ OS（基本ソフト）や導入ソフトを常に更新

学齢が低いほど「知識・経験不足」が、高ければ「慣れ」が原因で、判断ミスやうっかり操作による危険が生じがち。知識や経験の不足を補い、うっかりアクセスを回避してくれるフィルタリングは、トラブルを減らす頼もしい味方です！

子供のインターネット利用に関して大人が感じている不安の多くは、今あるツール（技術）を活用することによって軽減可能です。ウイルス対策はもちろん、フィルタリング、各種機能制限（ペアレンタルコントロール）等、せっかくある「守ってくれる仕組み」を利用しないのは勿体ない！

技術に任せられる部分は任せておいて、適切な対応や言葉かけなど、大人の方が不可欠な①②③④⑤の不安に向き合うようにしてみませんか？

貸し出し機や機種変に伴うおさがり機も含め、お子様が使う機器には安全対策を忘れずに行いましょう。もちろん、小型ゲーム機や音楽プレイヤー等への対策も忘れてないで！

具体的な設定例は中面を参照 ▶▶▶

配布元：

お子様の安全利用のためにできること③

貸し出し機やおさがり機も含め、年齢や成長に応じて利用環境を調整しましょう。安心ネットづくり促進協議会

フィルタリングのサービスやアプリを活用するには

有害情報※等が含まれるWebサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するだけでなく、ウイルスや詐欺ほか、悪意の仕掛けがあり「ブラックリスト」に登録されているようなWebサイトへの“うっかりアクセス”も防止してくれます。

※制限カテゴリは、不法、主張、アダルト、出会い、グロテスク、セキュリティ、ギャンブル、コミュニケーション、成人嗜好、オカルト。（設定時に高い学齢対象のレベルを選択すると、制限の一部が緩和されます）

●携帯電話会社が提供するフィルタリングサービス

共通アイコン & 共通名称	NTT docomo	KDDI (au)	SoftBank
あんしんフィルター	for docomo	for au	for SoftBank

注：2017年2月、各社のサービス名称は「あんしんフィルター for ○○○」に統一されました

●フィルタリングアプリ（フィルタリングソフト）

パソコンからMVNO（格安スマホ）まで、さまざまなインターネット接続機器で利用可能

↑フィルター（デジタルアーツ）	インターネットセキュリティ【カスペルスキー】
ノートン ファミリー【シマンテック】	ウイルスバスターモバイル【トレンドマイクロ】
まもるソウ【アクシード】	ファイナル スマホ セキュリティ【AOSテクノロジーズ】

いずれのサービス・アプリも、年齢や利用目的に合わせ段階的な設定が可能です。また、個別サイトやアプリだけを利用許可または利用制限するカスタマイズ機能もあります。お子様が使うデジタル機器は、成長段階や利用状況に応じて、設定を調整してあげましょう。

利用時間をコントロールするには

多くの保護者が不安を感じ、心配している「ネット依存」。お子様に適切な声かけをすると共に、通話・インターネット・アプリを利用させたくない時間帯（夜間等）を設定する機能もありますので、使い過ぎの防止にお役立てください。

フィルタリングや時間制限の設定方法は、提供会社や機種により異なります。詳細については携帯電話会社や提供会社のホームページをご参照いただくか、販売店や問い合わせ窓口にご相談ください。（一部サービスは有料となります）

◆子供と一緒に「ルールづくり」、成長段階に応じて「ルール改定」
◆ブルーライトの影響を軽減させる工夫（保護フィルムやアプリ）
……など、安全や健康を守るためにできることはまだまだあります。不安を抱えたままにしないで、できることから始めてみませんか？

制作：安心ネットづくり促進協議会 <http://good-net.jp/> 【2017年2月 改訂版】



「考えよう！子育てと子供の成長とデジタル機器」

リスク喚起と対策概要、使い過ぎや依存への配慮、フィルタリングサービスの紹介、iOS機能制限、Googleペアレンタルコントロール、YouTube検索制限設定方法の紹介、大人のための「情報モラル＆マナー」チェックシート、相談窓口リスト(抜粋)

インターネットを安全に利用するために

大人のための「情報モラル＆マナー」チェックシート

＜重要事項＞「大文字」とは、個人情報保護法で定めることのできる個人識別情報です。

子供の成長・安全を配慮しつつ、おうちとつながる使い方をしていますか？

子供には「よっぽど待って」なのに、着替えにはすぐ対応していませんか？

食事をする時、スマホやタブレットで遊ばせることが多くなっていませんか？

食事の支度中、スマホやタブレットで遊ばせることが多くなっていませんか？

大人同士の話が妨げられそうとき、つい、スマホを覗いていませんか？

設定や課金のパスワードを、誕生日やわかりやすい数字に設定していませんか？

日ごろ（特に子供と一緒に外出時等）、歩きながらスマホをいっていませんか？

先生や友人、知人の車内、子供の車内で着たり見たりしていませんか？

自身の個人情報や子供の写真・動画を、ブログやSNSに載せていませんか？

子供が使うデジタル機器には、年齢に合った安全な設定を施していますか？

健康・発達のために、デジタル機器の影響を軽減する工夫をしていますか？

設定の頁からトラブル対応まで、お役立ち相談窓口一覧

本館に書から、読む相談	地域の窓口へ行って相談	ネット相談
道法・有害情報相談センター	https://www.haho.jp/guide/	
警察庁 インターネット安全相談	https://www.npa.go.jp/cybersecurity/	
24時間子供SOSダイヤル（文部科学省）	0120-0-78310	
消費者ホットライン（消費者庁）	188（馬車な）	
子どもの人権119番（法務省）	0120-007-119	
NTT docomo	0120-800-000	
KDDI (au)	0077-7-111	
Softbank	0800-919-0157	

NTT docomo 0120-800-000
KDDI (au) 0077-7-111
Softbank 0800-919-0157

NTT docomo 0120-800-000
KDDI (au) 0077-7-111
Softbank 0800-919-0157

NTT docomo 0120-800-000
KDDI (au) 0077-7-111
Softbank 0800-919-0157

NTT docomo 0120-800-000
KDDI (au) 0077-7-111
Softbank 0800-919-0157

考えよう！子育てと子供の成長とデジタル機器

～「与え方の工夫」や「心がけたいこと」を知りたいみなさまへ～

身近にあるデジタル機器
どんなことに気をつけたらいい？

子供にとって毎日の生活は、健康・発達・成長はもちろん、個性や習慣の形成にも影響する貴重な時間です。親の関わりを適切に子どもたちが習慣や行動に大きく育つよう、デジタル時代の子育てについて考えてみましょう！

ネットやスマホについて考えてみましょう

「やり方を覚えるとき」も「使わせる道具」も
子供の成長や発達に合わせたことが大切ですね？

子どもが使う道具は、成長の上で使い、急にいなくなるはずのステップアップ
（例：自転車）

「気持ちよかったですか？」

初めて大人と同じ道具を、安全に利用できる設定もせず
自由に使わせている道具は、スマホやタブレットだけではないです！！

スマートフォンやタブレットは大人の道具
別「写真」は「安全に使うための方法」をまだ知らないまま

子どもがスマホを触っているのは、周囲の大人が使っているから、何でも
大人の使い方と同じ感覚で、保護者をはじめとすると身近な大人からの
見ようまねで、「こぼれついた」から見ています。

できれば「使いたい道具」だけでなく「使わなければならない道具」も
知ることが大切です。一緒に「使いたい道具」を「使わなければならない道具」で
見れば、どこから子どもの興味や好奇心が湧いてくるかが分かります。

使わせるなら、気をつけたいし心がけたいこと

子供がインターネットを利用することによる不安は
大人の対応や工夫で軽減できます！

幼い子供がスマホやタブレットを手にしている姿を、いろいろな
ところで頻りに見かけるようになりました。
「スマホは便利だけど」「タブレットが気に入らないけれど
「ゲーム」などの楽しみを思いつく保護者も多いようです。

子どもがスマホやタブレットを手にしている姿を、いろいろな
ところで頻りに見かけるようになりました。
「スマホは便利だけど」「タブレットが気に入らないけれど
「ゲーム」などの楽しみを思いつく保護者も多いようです。

子どもがスマホやタブレットを手にしている姿を、いろいろな
ところで頻りに見かけるようになりました。
「スマホは便利だけど」「タブレットが気に入らないけれど
「ゲーム」などの楽しみを思いつく保護者も多いようです。

お子様の安全利用のためにできること①

フィルタリングのサービスやアプリを活用するには

有害情報や危険なWebサイトへのアクセスやアプリの悪用を未然に防いで
いるようなWebサイトへの「うっかりアクセス」を防ぎたいです。

有害情報や危険なWebサイトへの「うっかりアクセス」を防ぎたいです。

有害情報や危険なWebサイトへの「うっかりアクセス」を防ぎたいです。

有害情報や危険なWebサイトへの「うっかりアクセス」を防ぎたいです。

お子様の安全利用のためにできること②

iPhone, iPad, iPod Touchなどの設定 (Apple iOSの機能制限)

設定アプリから「制限」を開く

制限をオンにする

制限をオフにする

制限をオンにする

制限をオフにする

制限をオンにする

制限をオフにする

お子様の安全利用のためにできること③

スマートフォンやタブレットなど、Android機器の 設定画面による使用制限 (Androidペアレンタルコントロール)

Google Playストアの画面右上にあるメニュー

設定画面

制限をオンにする

制限をオフにする

制限をオンにする

制限をオフにする

お子様の安全利用のためにできること④

「YouTubeで見ることのできる動画」から 子供には不適切なものを除外する設定

YouTubeのサイトやアプリは、「制限付きモード」のオン/オフ設定が必要です。

制限付きモードをオンにする

制限付きモードをオフにする

制限付きモードをオンにする

制限付きモードをオフにする

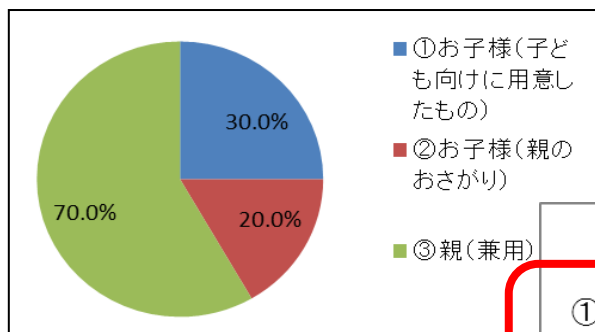
効果検証(中間)

- 日時： 2016年11月13日(日) 10:00~15:00
- 場所： 仙台市 市役所前市民広場
- 内容： 低年齢層子どもの保護者への啓発資料配布と
実機体験デモ (iOS機能制限、YouTube検索制限)
- 資料配布 160枚、アンケート回収 12枚

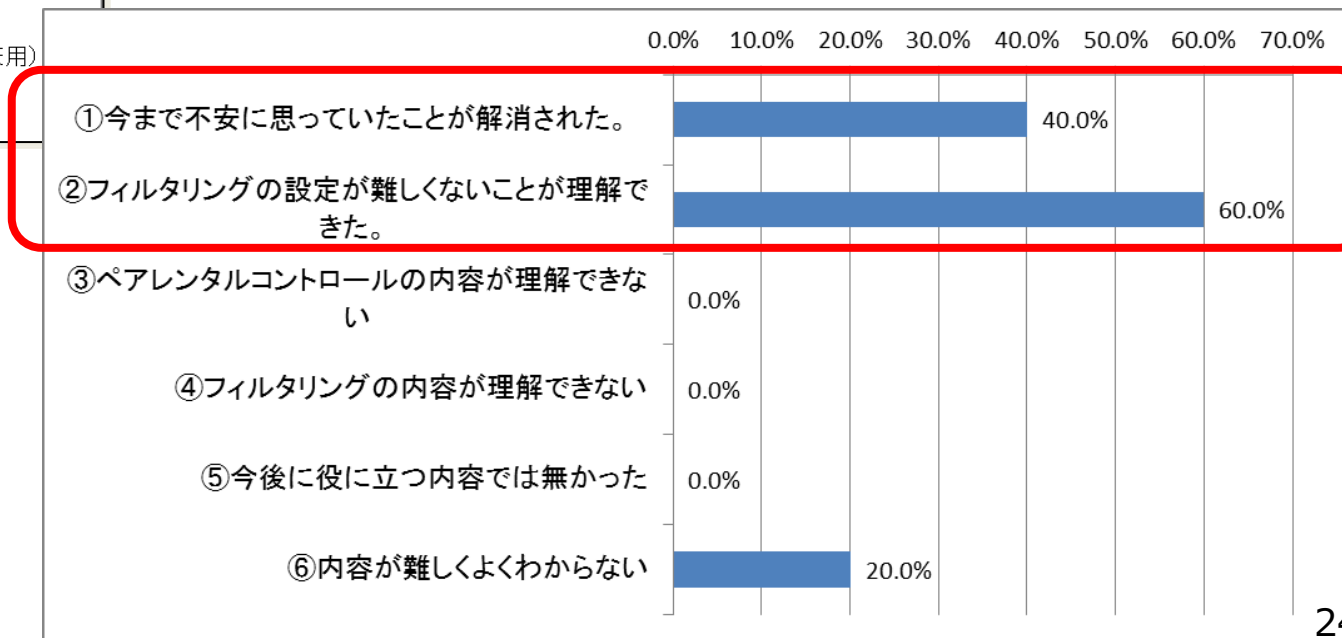


<アンケート結果>

□ お子様を利用する端末の所有者



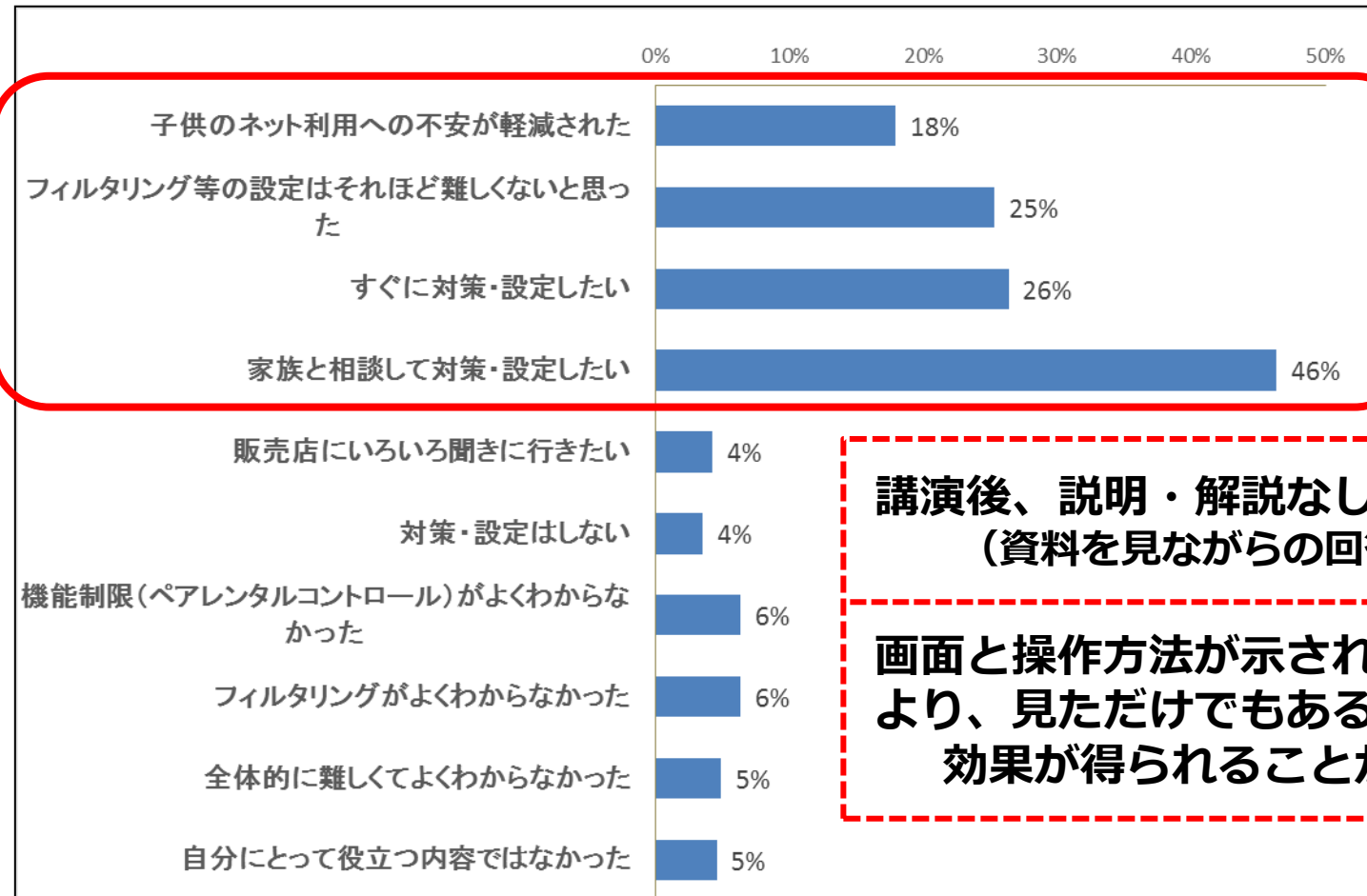
□ 「お子様のスマホの安心安全対策、できていますか？」 資料について



- ・ 滋賀県PTA連絡協議会 大会 文部科学省委託事業「ネットモラルキャラバン隊」
- ・ 日時： 2016年12月3日(土) 午後 於：大津市民会館
- ・ 内容： 基調講演（尾花紀子「ネットトラブルの予防策とPTAが心がけたいこと
トークセッション ～子供自身の規範意識と自律力が安全の要～」）
- ・ 啓発資料配布500枚、アンケート回答285名



Q. 「インターネットの安全利用」の配布資料に関してご記入ください。(複数回答)



**講演後、説明・解説なしでアンケート
(資料を見ながらの回答を依頼)**

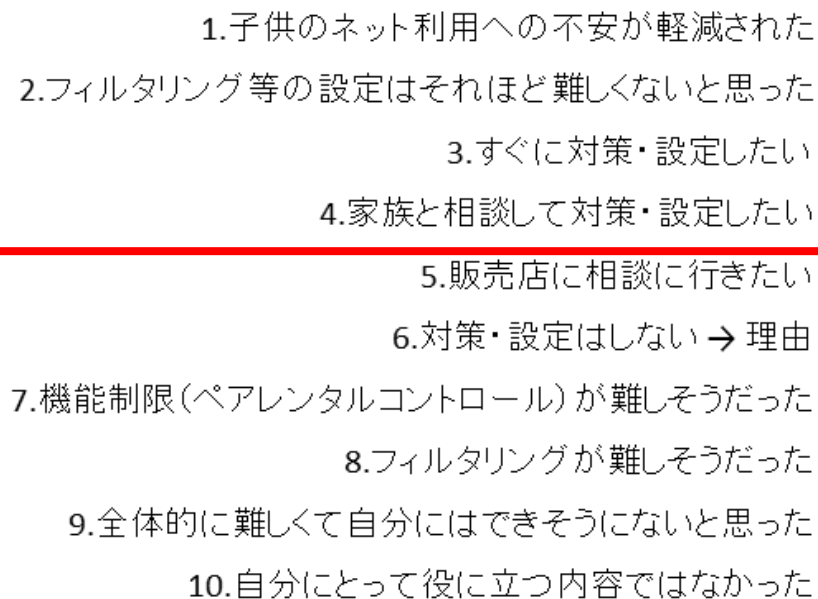
画面と操作方法が示されていることにより、見ただけでもある程度の変化・効果が見られることがわかる。

- 全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 第3回理事会
- 日時： 2017年2月23日(木) 午後 於：国立オリンピック記念青少年総合センター
- 内容： ミニ講演 尾花紀子「考えよう！子育てと子供の成長とデジタル機器」
- アンケート回収 27枚

Q. 配布資料「考えよう！子育てと子供の成長とデジタル機器」に関してご記入ください。(複数回答)



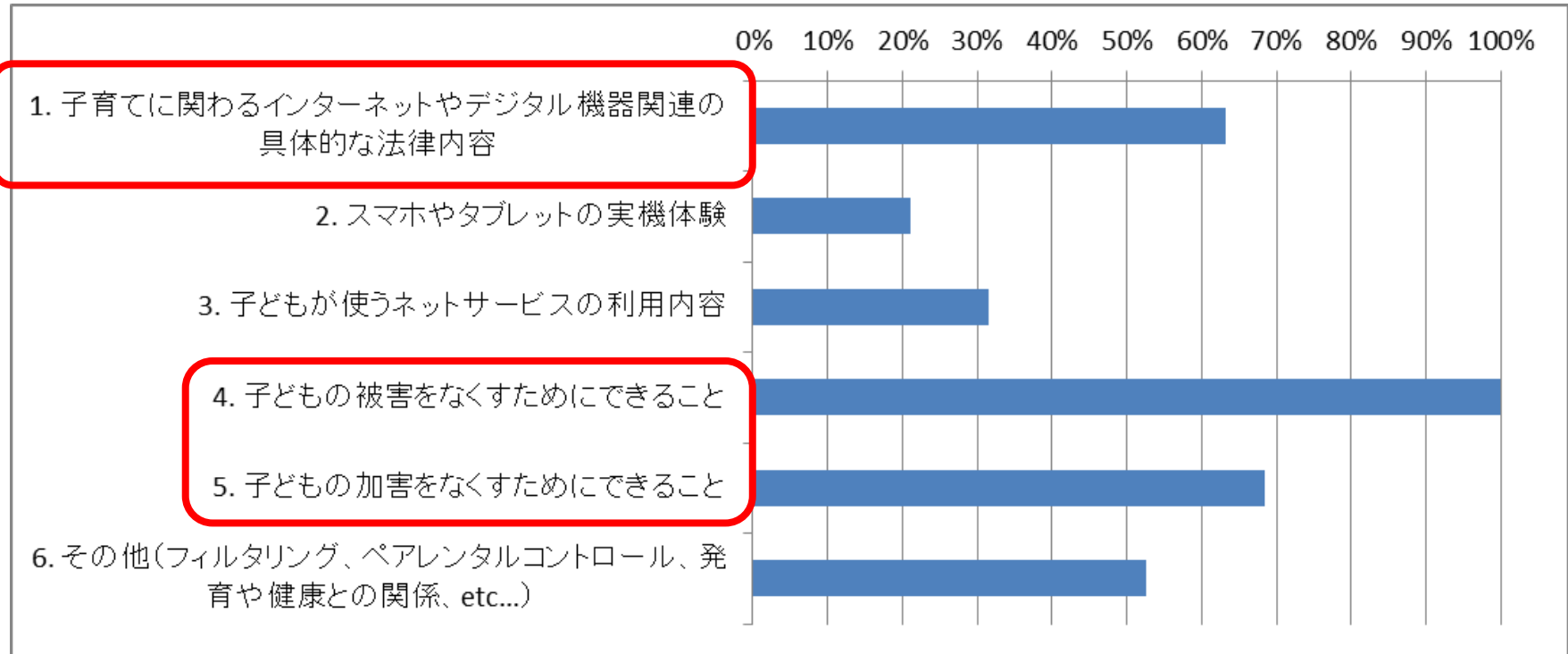
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



簡単な説明・解説後のアンケート
(20~30分程度のミニ講演)

不安の軽減や対策・設定への
より大きな効果が見られる。

Q. 今後「もっと知りたい」「教えて欲しい」と思ったことをお聞かせください。(複数回答可)
具体的にある場合は、ぜひお教えてください。



「子供を被害者にも加害者にもしない」ために自分たちにできることは何か、および「インターネットやデジタル機器に関連する法律の内容」について、知っておきたいという思いは強く、「子供が利用するサービスについて」や「実機体験」やよりも際立って多い傾向にある。

Q. 研修会に参加してお気づきになった点や、ご意見・ご要望を自由にお書きください。

- このような研修会が園単位で行われます事を願います。
- 参加者、聴衆に私も感じている「スマホ子育て」を適切にしてもらう為の伝え方のひとつを教えていただきました。地域から、家族から伝えてみたいと思います。
- 小冊子「考えよう！子育てと子供の成長とデジタル機器」はとても良い内容で参考になった。園だよりで啓発していけたらと思う。
- これからの永遠のテーマであり、技術の進歩についていかなければならないのと、情報をしっかり持っていなければならないと感じました。
- 園長という立場から、保護者にも具体的な話ができると感じられた。参考にさせていただきます。
- 時間が短かったのが残念!! 共感する部分多数ありました。若い保護者に伝えたいです。幼稚園の教員です。保護者への周知となるような研修講師の紹介を地方ごとに知りたい。
- 子育て支援サポートとして家庭訪問されると、一般的に「虐待？要注意？」と見られるので嫌がる方はいると思う。初めての知らない人を家に入れるのも嫌だと思うし。携帯 使い方 各家庭で考えよう！予防と治療かー！わかりやすい！
- ぜひ、自園で話をしてほしいと思った。
- 子供を叱ってくれるアプリを利用している保護者もいる。危険なアプリの紹介もしてほしい。
- 子供の成長にとって、フィルタリングが重要であることがよくわかった。ありがとうございました。

その他の、フリーコメントより

習慣化することの怖さを実感。子供年齢に合った物の大切さ。なぜいけないのか、その予防は？がよくわかった。幼児の頃から安全に使える方法を知る事は大切。職場の人に知ってほしいと思った。全ての親に、親になる若い人にも知ってほしい。 etc...

年齢やお子様の成長に合わせて使わせ方を考えるとともに、インターネット接続可能な機器を使わせるタイミングやフィルタリング設定、機能制限など、子どもたちのために適切な利用環境づくりを心がけましょう。

大人のスマートフォンを貸し与えたり、機種変更に伴う大人のスマートフォンのおさがりを使わせるときも、お子様が使う機器には安全対策を忘れずに行いましょう。もちろん、小型ゲーム機や音楽プレイヤー等の対策も忘れないで下さい。